



宮野浦小学校の 防災について考えよう



宮野浦小学校PTA研修部

近年、私たちの国では地震・津波・豪雨による水害など自然現象による大きな災害が、ほぼ毎年のように各地で発生しています。県内でも今年7月の最上川の氾濫や9月の大雨による市内の冠水など、記憶に新しいところ です。

こういったことを受けて、研修部では昨年度に続き『防災』をテーマに掲げ、今年度は宮野浦学区の防災について「家庭」「学校」「地域」の3つの観点からまとめてみました。少しページ数が多くなってしまいましたが、自分たちが知りたいことを調べた資料となっていますので、皆様の参考としていただければ幸いです。

～ もくじ ～

「家庭の防災」 p 3～11

1. ご家庭で災害時のルールは決めていますか？ p 4～
2. ご家庭で防災グッズは準備していますか？ p 7～
3. 我が家のとっておきお勧めルール p 11

「学校の防災」 p 12～16

4. 災害時の宮野浦小学校の対応について p 13～
別表 1. 宮野浦小学校の各災害についての対応
別表 2. 宮野浦小学校の避難訓練の子供たちの実際の動き

「地域の防災」 p 17～21

5. 災害が起こった場合、まずはどこに避難しますか？ p 18～
別表 3. 宮野浦学区 指定避難所と指定避難場所 & 避難場所マップ
別表 4. 宮野浦学区の津波ハザードマップ

家庭の防災



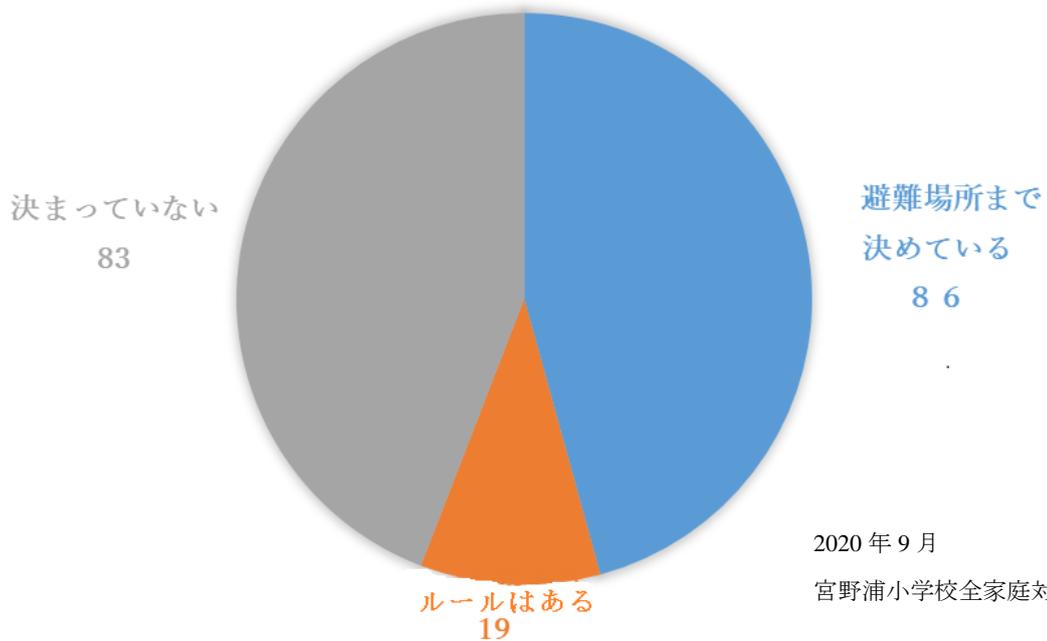
～家庭での防災について～

昨今、大きな被害をもたらす地震や災害が日本各地で発生しています。自然災害の増加に伴い、防災意識が高まっているご家庭も多いのではないのでしょうか。

ここでは、災害に備え、ご家庭でどのような取り組みをされているのか、皆さんにご協力いただいたアンケートの結果についてご紹介いたします。

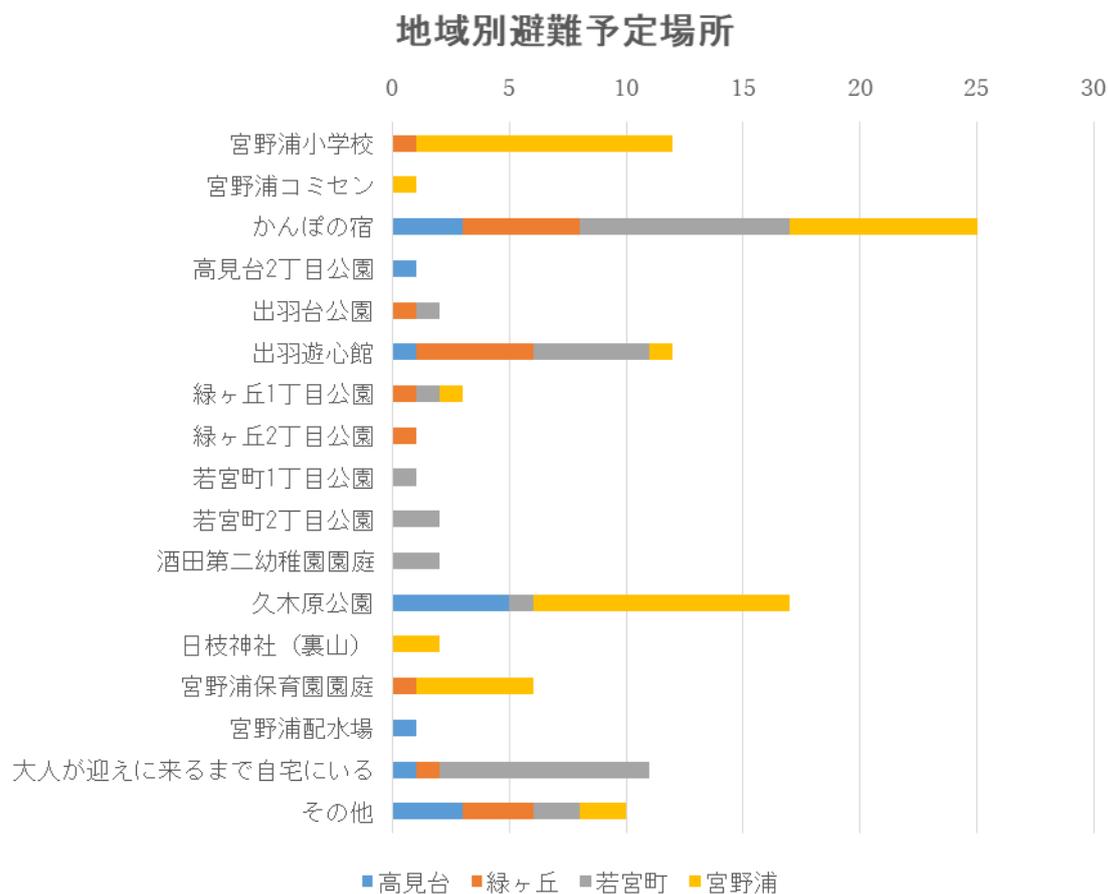
1. ご家庭で災害時のルールは決めていますか？

(今回は、大人不在で子供だけが留守番している時に、避難指示がでた場合を想定しています)



避難場所まで決めているご家庭と、ルールを決めていないと回答したご家庭が同じくらいの割合でした。避難場所は決めていないが、ルールはきめているというご家庭もありました。避難先やルールについてご回答いただいた内容をご紹介します。

☆「避難場所まで決めている」ご家庭はどのような避難場所に決めていますか？



～その他～

- ・市営県営アパート5階へ登る・エプソン付近・祖父母宅
- ・自宅隣の職場・自宅2階または高い所
- ・自治会館・ツルハドラック



「かんぽの宿」は、現在、立入禁止となっており（災害時も立入禁止）、現在酒田市では、「出羽遊心館」への避難を推奨しているそうです。定期的に、避難場所や避難経路についても確認が必要かもしれませんね！

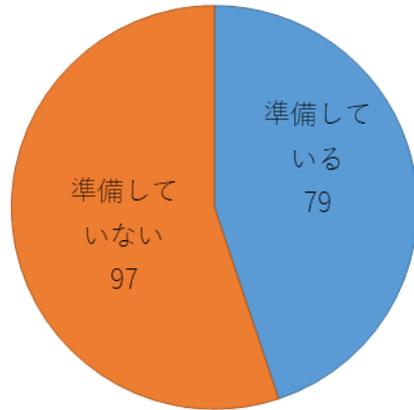
☆「ルールは決めている」ご家庭はどのようなルールを決めていますか？

- ・とにかく高い所に行くこと（2人）
- ・過去の避難訓練で避難し、行き方を知っている宮野浦保育園園庭に決めている（近い）
- ・地震が起きたらすぐTVをつけて、津波の状況を把握
- ・自分の命は自分で守る行動を考えて動くこと
- ・大雨などで家の前の道路が冠水したら、ツルハから宮小までの通りまで避難する。
もしくはツルハまで避難する。
- ・近隣の人がいたら一緒に避難（2人）
- ・避難した先で、家族が迎えに来るのを待つ
- ・近くの公園に避難する
- ・近所・人のいる所へ避難する（2人）
- ・その時いる場所から5～6分で到着できる場所
- ・一人で家にいたら、携帯電話で親に連絡する
- ・困ったらとにかく近所の人に声をかける（3人）
- ・近所の友達の家状況に聞きに行く
- ・連絡がとれるようにスマホを持っていく
- ・大人と一緒に避難
- ・家族が揃ってなくても（連絡がとれなくても）避難
- ・自動車で避難しない
- ・地震がきたら揺れが収まり次第避難（とにかく大人の指示に従うこと）
- ・外に出ない
- ・基本子供だけになる状況にしない
- ・なかなか一人でいることはないの、一緒にいる人と避難
- ・地震の揺れがおさまったら、すぐ近くの祖父母宅へ（4人）
（祖父母が留守の時には近隣の知人宅でその旨を話し、行動を共にする。）
- ・地震の揺れがおさまったら、隣の自治会長宅へ
- ・1番早く到着する手段で宮小（3人）
- ・走って人を待たずに遊心館（6人）
- ・何も持たずにとりあえずすぐに日枝神社

（次は、防災グッズについてご紹介します）

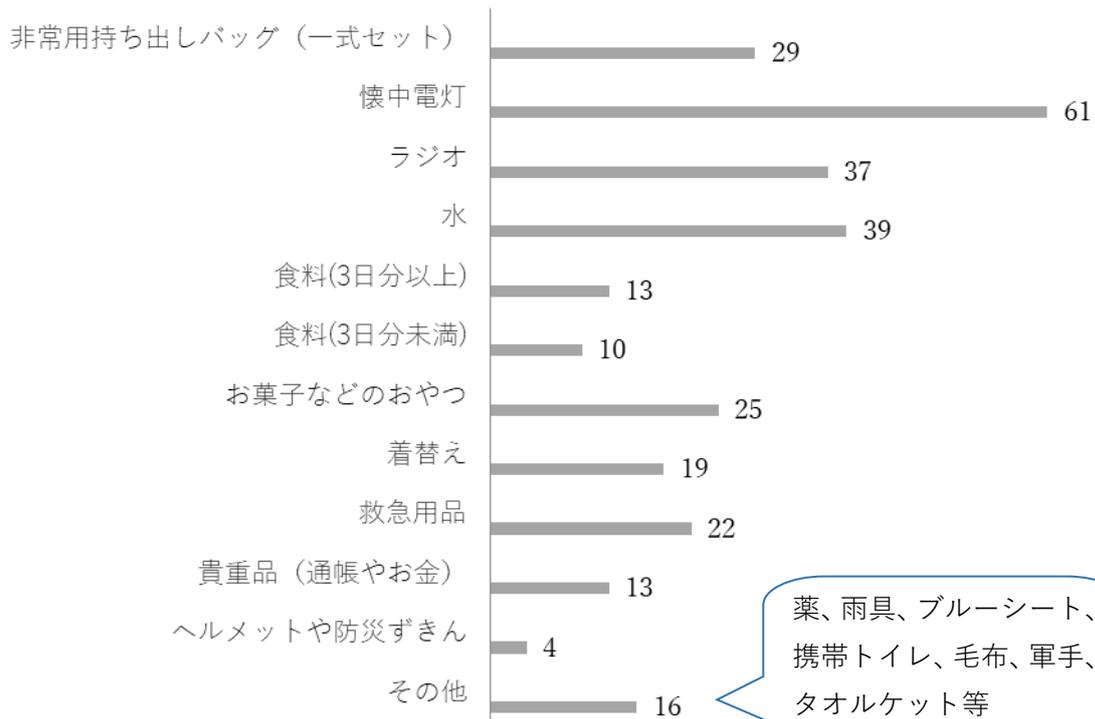


2. ご家庭で防災グッズは準備していますか？



☆準備していると回答いただいたご家庭はどのような防災グッズを準備していますか。

ご家庭で準備している防災グッズ



★ワンポイントアドバイス★

非常食は、最低でも3日分、できれば1週間以上備蓄しておく
と安心といわれています。

☆我が家の是非もの防災グッズの紹介

- ・マスク（6人）
- ・軍手（4人）
- ・カセットガスコンロ（2人）
- ・消毒アルコール（2人）
- ・簡易トイレ（2人）
- ・ビニール袋（2人）
- ・ティッシュボックス（2人）
- ・テント（2人）
- ・ラップ（2人）
- ・タオル
- ・うちわ
- ・除菌シート
- ・ガムテープ
- ・ウェットティッシュ
- ・おむつ
- ・火おこしグッズ
- ・防寒グッズ
- ・車中泊グッズ
（車内マット・寝袋・車用網戸）
- ・ランタン
- ・タープ
- ・トイレットペーパー
- ・キャンプ道具
- ・スリッパ
- ・非常用電源
- ・ポータブル充電器
- ・笛
- ・乾電池
- ・わりばし
- ・給水パック
- ・からだ拭き
- ・100均で買ったマルチグッズ
- ・炭
- ・寝袋
- ・ろうそく
- ・十徳バック
- ・キャンプや登山の道具

新型コロナウイルスの流行もあり、感染予防として、マスクや消毒アルコールなどを準備しているご家族も多いようです。

ここで、東日本大震災等で、実際に被災した方の声も併せてご紹介します。

被災経験者の声から学ぼう！

使い捨てカイロで暖を取り、毛布にくるまってしのいだ。

手や食器を洗えないため水に流せるウェットティッシュはがあると便利。

防災グッズを押し入れにいられておいても、地震がきたら押し入れはひらかないので、目の見えるところに！

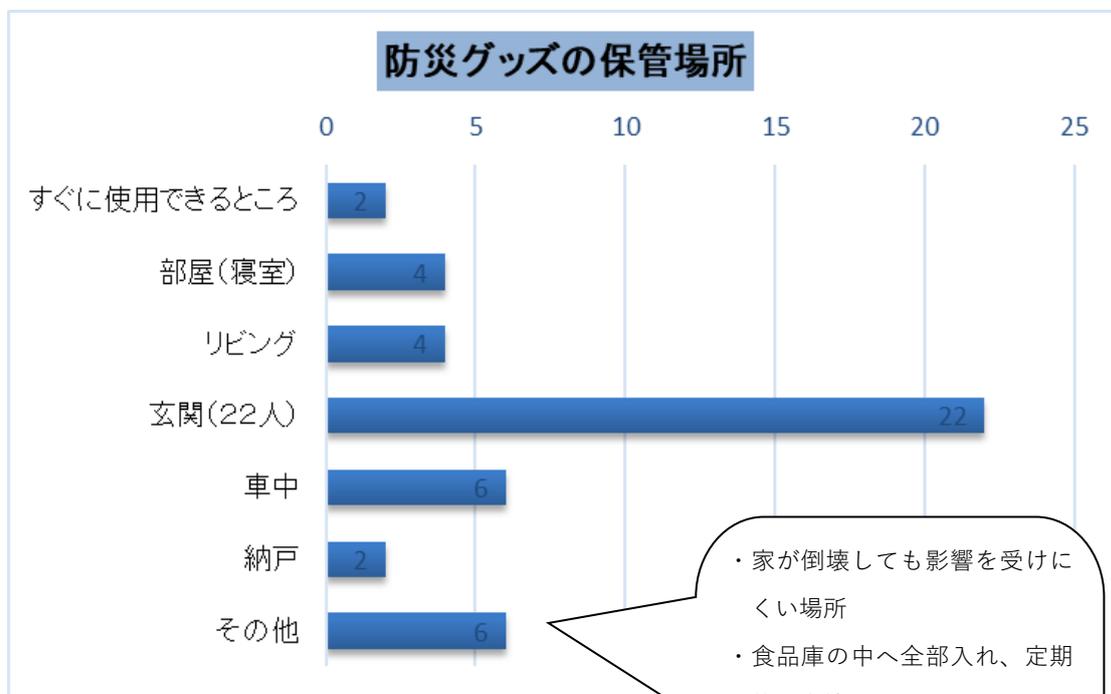
ポータブルストーブとろうそく。暖をとるのと、水道凍結を防げる！

☆防災グッズの保管場所と保管方法について

◎何に入れて保存していますか？

- ・リュックに入れている
- ・クーラーボックス
- ・貴重品はまとめてバッグに入れている

◎防災グッズはどこに保管していますか？



- ・家が倒壊しても影響を受けにくい場所
- ・食品庫の中へ全部入れ、定期的に点検
- ・自分のものは自分で分かる場所に
- ・寝室と車
- ・2階の部屋
- ・台所の床下





他にも下記のような回答がありました！

防災グッズの保管方法 ～何をどこにどんな風に保管しているか～

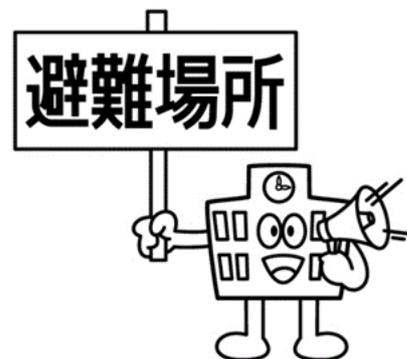
- ・ 玄関脇にリュック1つに入れてある
- ・ 持ち出しバッグは個人持ちとし、家族一人ひとりが自分用のリュックに分けて玄関脇物置に置いてある。
- ・ 自宅避難用に数日分の水・食料などをコンテナに入れ物置に保管している。
- ・ スーツケースに入れてリビング
- ・ キャンプグッズと一緒に3階の物置
- ・ 救急用品はケースに入れて玄関に近い棚
- ・ 飲食品に関してはローリングストック方式
- ・ 懐中電灯は各部屋
- ・ 水・食料は1F・2F（今後は各部屋）（2人）
- ・ 一時避難用リュックはキッチン近くに、長期避難用は玄関近くに大型収納 Box とキャリーケースに入れて保管
- ・ 用意しているものの5年以上放置
- ・ 保存食はまとめて階段下収納に置いている
- ・ かごに入れて玄関
- ・ 水・食料品を玄関先に置いてある

★「これを機に準備したい」とご回答いただいたご家庭もありました！

3. 我が家のおきお勧めルール

- ・地域の防犯訓練には家族で参加する
- ・閉じ込められる可能性も考え、各部屋に水・食料・懐中電灯を置く
- ・ガソリンが半分になったら給油する
- ・常に保存の効く食料はストックしておく
- ・家庭菜園の野菜や冷凍食品、日持ちする栄養食品など、普段から意識する
- ・ウォーターサーバーで使用する袋入りの水（1袋4L）を常備している
- ・家族がバラバラになってしまった時のために、家族写真を準備している（写真を見ながら探すことができるように）
- ・特に小さな子供は食べ慣れたものでないと食べられない場合があると聞いたことがあるので、非常食を準備しても食べてくれないと意味がないので、実際食べてみたり、普段食べ慣れて保存の効く食べ物を入れておくといいのでは（準備はまだできていないが）

※今回のアンケート結果は、とても参考になる防災ルールがたくさんありました。実際に被災した地域の方からは、家族、そして近所の人たちとの協力体制があることが一番防災には役立つという声も上がっているようです。時間や場所を選ばずに、突然やってくる災害。お子さんだけの時に災害が起きても、落ち着いて行動できるよう、この機会にご家庭でも災害時のルールについて今一度お子さんと話し合い、ご家庭でもできる防災対策をご家族みなさんで見直してみてください。



学校の防災



4. 災害時の宮野浦小学校の対応について

① 宮野浦小学校の避難訓練計画について

防災(避難)訓練については年5回、酒田市立宮野浦小学校防災マニュアル(以下、防災マニュアル)に従って行われております。内容は、地震発生及び火災発生時の基本の避難行動、不審者対応、大雨による浸水の恐れがある場合の避難行動等となります。

実際の訓練時の動きにつきましては、本校ホームページに記載されておりましたが防災マニュアルに則り避難行動を実施されるようです。

② 最上川氾濫時の対応について

最上川の氾濫時は災害マニュアルに則り、危険レベル(注意体制、警戒体制、非常体制の3段階)に応じた対応をとる方針となっているようです。最上川(下瀬地点)避難判断水位 2.80m到達から警戒体制、3.0m到達から非常体制等、判断時期がマニュアルに明記されております。警戒体制からは授業打ち切り・集団下校等の対応、非常体制からは避難誘導等の対応が取られるようです。

又、今年度より実際の避難訓練も実施されるとのことです。(7月予定でありましたが、内容検討の為延期されました。)

③ 登下校時の災害時の避難について

児童の登下校時に災害が発生した場合、安否確認、状況によって登下校途中の生徒の保護活動が行われるようです。しかしながら安否確認ができない場合、保護活動を実施し得ない場合などがないとは言い切れません。万一に備え、登下校及び連絡不可・困難な状況に陥った場合、どのような行動をとるかを各ご家庭で話し合い、お子様に伝える必要があると考えます。これらについて、ご家族全員で認識・把握していただきたいと思えます。又、登校後の児童に関しましては在校時の対応を基本とするとのこと。

保護者への児童引き渡し実施が対策本部の審議により可能となった場合、事前確認・電話等で連絡されるようですので、ご確認いただいた上で引き渡しに応じる流れになると思われまます。

④ どのように避難訓練が行われているか

避難訓練で実際にどのように行われているのか、また、各災害についての宮野浦小学校の対応は、次に詳細を載せましたのでご覧ください。

【別表1】 宮野浦小学校の各災害についての対応(在校時と登下校時)

【別表2】 宮野浦小学校の避難訓練の子供たちの実際の動き

【別表1】宮野浦小学校の各災害についての対応

(酒田市宮野浦小学校防災マニュアルに基づいて抜粋)

	在校時	登下校時
地震 震度4以上を 想定した場合 (津波被害が想 定される場合)	<ul style="list-style-type: none"> ・落下物、転倒物、ガラスの飛散等から身を守らせ「落ちてこない」「倒れてこない」「移動してこない」安全な場所へ避難させた後、避難解除、津波注意報が解除されるまで待機 ・校舎3階または屋上に垂直避難する(校舎3階が危険と判断した場合は、屋上に避難する) ・災害の状況、今後の対応について保護者へ連絡(電話やメール配信等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校にいる児童の安全確保・点検等は、在校時の対応を基本とする ・状況によって登下校途中の児童の保護、安全場所への誘導を行う ・児童同士が協力しながら避難 ・学校で決められた保護者連絡係りの方が、電話、メール配信、災害時用伝板、家庭訪問、避難所巡回等で所存、安否を確認する(避難確認カードを参考にする)
地震 震度5強を 想定した場合(津 波被害が 想定されない場 合)	<ul style="list-style-type: none"> ・落下物、転倒物、ガラスの飛散等から身を守らせる「落ちてこない」「倒れてこない」「移動してこない」安全な場所へ避難させた後、体育館に避難 ・体育館が危険と判断した場合は、あらかじめ定めた、より安全な避難場所(校舎3階または屋上)に避難 ・被害状況を総合的に判断し、授業再開、下校の判断(集団下校)、保護者等への引き渡し、学校での保護等いずれかの措置について、保護者へ連絡 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校にいる児童の安全確保・点検等は、在校時の対応を基本とする。 ・状況によって登下校途中の児童の保護、安全場所への誘導を行う ・児童全員の安否確認後、授業実施、休校措置と、登校している児童生徒の下校方法、保護者への引き渡し、学校での保護措置等について、保護者へ連絡(電話、メール配信等)
火災の時	<ul style="list-style-type: none"> ・「押さない、走らない、しゃべらない、もどらない」の約束に従いグラウンドに避難 ・被害状況を総合的に判断し、授業再開、下校の判断(集団下校)、保護者等への引き渡し、学校での保護等いずれかの措置について、保護者へ連絡 	<ul style="list-style-type: none"> ・記載なし

<p>水害 (各種警報発表 された場合)</p>	<p>《在校時》</p> <p>○授業打ち切り</p> <p>○集団下校</p> <p>○保護者への引き渡し、待機 (電話・メール配信・緊急連絡網等)</p> <p>※引き渡しまでに時間を要する場合は、学校 に待機</p> <p>在校時危険が想定される場合は、必ず学校待 機とする。</p>	<p>《在宅時》</p> <p>○休校措置</p> <p>○時間指定登校等 (すぐに気象情報が解除される場合)</p> <p>発生前 ↓ 朝6時の段階で記録的短時間大雨情報が発表さ れ、児童の登校に危険が想定される場合は休校、 または自宅待機とし、緊急連絡する。 また、前日に想定できる場合は前日に連絡する。</p>
----------------------------------	---	--

※引き渡しの判断基準

引き渡しのルール		
学校を含む地域の震度	震度5弱 以上	○保護者等が来るまで学校に待機。 ○時間がかかっても保護者等が来るまでは、児童生徒を学校で保護。
	震度4 以下	○原則として引き渡しを行わず、通常通り下校。 ○事前に保護者から届けがあったり、連絡があったりした場合は、学校で待機させ、保護者等への引き渡しを待つ。
津波浸水地域での引き渡しの可否		
津波に関する警報・注意報	<p>大津波警報 津波警報 津波注意報</p>	<p>保護者等への引き渡しをしない</p> <p>津波注意報が解除され、安全が確保された後に引き渡す。</p>

宮野浦小学校児童の避難場所

【避難場所（火災）】

第1避難場所	グラウンド	第2避難場所	最上川カントリークラブ	第3避難場所	久木原公園
--------	-------	--------	-------------	--------	-------

【避難場所（地震・洪水）※津波、洪水の場合は、第2、第3へ】

第1避難場所	体育館	第2避難場所	宮野浦小学校 校舎3階以上	第3避難場所	東北公益文化大学 酒田市公益研修センター
--------	-----	--------	------------------	--------	-------------------------

【別表2】宮野浦小学校の避難訓練の子供たちの実際の動き

火災発生の場合

- ① 緊急事態発生時・・・非常ベルが鳴ったら、口を閉じてしゃがみ、放送を聞く
- ② 窓や扉について・・・窓や扉を閉める（空気を断つ）
- ③ 避難時の行動・・・ハンカチで口と鼻を覆い、煙を吸い込まないようにする
- ④ 「お・は・し・も」の約束 *体育館、グラウンドでは駆け足で移動。
- ⑤ 外に避難するとき
 - ・靴は履き替えない ・最寄りの非常口から逃げる
- ⑥ 避難場所では、各学級出席番号順に2列縦隊で並ぶ（男1列女1列）
 - ・ステージを向いて整列 ・全員揃ったら、座って待つ
- ⑦ 整列後も私語やいたずらをせず、次の指示を待つ

地震発生、その後に津波が警報された場合

- ① 緊急事態発生時・・・机の下に入るなどして、安全を確保する。
教師や放送の指示を聞く
- ② 窓や扉について・・・窓や扉を開ける（避難路の確保）
- ③ 避難時の行動・・・教科書等で頭を守る
 - ア→避難する際の並びで、体育館に避難する
 - イ→体育館から3階へ避難する
 - ウ→一時避難場所での並び方を確認する
 - エ→一時避難場所から屋上へ避難する
- ④ 「お・は・し・も」の約束
- ⑤ 避難場所では各学級出席番号順に2列縦隊で並ぶ（男女1列）
 - ・体育館では、ステージを向いて整列
 - ・全員揃ったら、座って待つ
- ⑥ 整列後も私語やいたずらせず、次の指示を待つ
- ⑦ 地震発生時は下記のポーズで被害を防ぐ
 - ・本校の机はL型の脚なので、下部のパイプに体を乗せ、両手を前後に伸ばして脚を押さえる形の「おさるポーズ」（対角線の足を押さえる）
 - ・机がないときは、なるべく物が落ちてこない場所に行って「ダンゴムシのポーズ」（体を丸め、頭を守る）

こちらのマニュアルに則り子供たちの避難訓練が行われているようです。

地域の防災



5. 災害が起こった場合、まずはどこに避難しますか？

災害時の避難所の運営の対応、復旧・復興には地域コミュニティが大きな役割を果たしています。大きな災害が起こった場合、地域はどのような働きをするのか調べてみました。

※「避難場所」と「避難所」似ているような言葉ですが、違う役割を果たしています。

【別表3】学区の指定避難所と指定避難場所（市のHPより）を参照

◆避難場所（公園やグラウンドなどの屋外）

地震などの災害発生直後に、住民が家屋倒壊などの危険から身の安全を守ったり、自主防災組織による避難行動や住民の安否確認を実施したりする場所。

！災害が起きたらまず避難場所に避難！

▲自分の自治会の避難場所を確認しておきましょう。

◎宮野浦学区の避難場所（地震、津波の場合）

- ・若宮町1丁目公園、2丁目公園 ・2丁目公園 ・宮野浦保育園園庭
- ・出羽台公園 ・緑ヶ丘1丁目公園、2丁目公園 ・九木原公園 ・日枝神社裏山
- ・宮野浦小学校グラウンド ・宮野浦学区コミュニティ防災センター駐車場
（津波の場合は、宮野浦小学校グラウンドは不可）

！上記のように、基本的に避難場所は屋外の広い場所になります！

※水害の場合のみ、別途建物が指定されています。

◆避難所（市内小中学校）

自宅倒壊等の事情がある方が一定期間生活をする場所

！避難所は生活をする場所！

- ・原則として災害対策本部が、被害状況により開設する。
- ・自主防災組織、避難者、市、学校が協力して運営する。

▲宮野浦学区の避難所

- ・小学校、宮野浦学区コミュニティ防災センター
（かんぼの宿は閉鎖、現在は出羽遊心館を避難所として推奨している）

◇避難所におけるコロナウイルス対策もとられています。

- ・避難する場所は、小中学校に限らず、安全な親戚、知人宅に避難することも検討する。
- ・マスク、体温計、石鹸、アルコール消毒の衛生用品も持参する。
- ・避難所では、他人との間隔をできるだけ2メートル以上空けてウイルスが飛沫して感染する可能性を少しでも減らす。

【別表3】宮野浦学区

指定避難所と指定避難場所（市HPより抜粋） & 避難場所マップ

地区	名称	所在地	標高	収容人員	電話番号
宮野浦	宮野浦小学校	宮野浦1-11-1	3.9m	325人	31-2287
	宮野浦学区コミュニティ防災センター	宮野浦2-3-3	5.0m	106人	31-2286
	かんぼの宿 酒田	飯森山3-17-26	20.3m	178人	31-4126

災害の種類によっては避難場所として利用不可の場所もあります。ご確認の上、ご注意を！

地区	洪水	崖崩れ、土石流及び地滑り	高潮	地震	津波	大規模な火事	内水氾濫	火山現象	名称	所在地	標高	受入人員
宮野浦	○		○		○			○	 宮野浦小学校校舎	宮野浦1-11-1	3.9m	1,665人
				○	▲	○			宮野浦小学校グラウンド	宮野浦1-11-1	4.0m	2,529人
				○	○	○			九木原公園	宮野浦1-617-2	12.6m	7,000人
			○		○			○	宮野浦学区コミュニティ防災センター	宮野浦2-3-3	5.0m	105人
				○	○				宮野浦学区コミュニティ防災センター 駐車場	宮野浦2-3-3	4.8m	565人
					○				日枝神社裏山	宮野浦三丁目12	12.9m	1,000人
					○				宮野浦保育園園庭	宮野浦3-12-23	6.4m	307人
				○	▲				宮野浦三丁目公園	宮野浦3-553-5外	2.5m	333人
宮野浦	○		○	○	○			○	かんぼの宿酒田	飯森山3-17-26	20.3m	23,162人
				○	○				若宮町一丁目公園	若宮町1-20-550	6.6m	909人
					○				酒田第二幼稚園園庭	若宮町2-11-15	7.6m	869人
				○	○				若宮町二丁目公園	若宮町2-18-799	7.7m	1,394人
				○	○				高見台一丁目公園	高見台1-7-1	6.9m	879人
				○	○				高見台二丁目公園	高見台2-8-1	12.7m	758人
				○	○				出羽台公園	高見台2-25-1	20.4m	212人
				○	○				緑ヶ丘一丁目公園	緑ヶ丘1-10-2	11.9m	1,152人
			○	○				緑ヶ丘二丁目公園	緑ヶ丘2-10-1	7.9m	1,333人	



【別表4】 宮野浦学区 津波ハザードマップ



令和2年度宮野浦小学校PTA研修部

1年 石井あゆみ 柿崎 理恵

2年 松本美智子 佐藤 明菜

3年 小松 桂子 金内 久美

4年 小野寺ゆい 伊藤 舞子

5年 進藤美和子 川上 義和

6年 加藤由佳（部長） 白畑 義人

担当三役 村西 倫子（PTA副会長）

教員 上野俊男 兒玉真一 近藤さおり 後藤 彩